



さいとう みつる  
**斉藤 満**さん(花見)

株式会社 斉藤いちご園 代表取締役

●令和2年度全国優良経営体表彰  
6次産業化部門 農林水産大臣賞



▲製品は、スーパーや道の駅などで販売しています。

## これからもおいしいイチゴを届けます

昨年9月に新潟県優良農業経営体表彰の6次産業化部門で県知事賞を受賞した「斉藤いちご園」。全国表彰へ推薦され、2月に最高賞である農林水産大臣賞を受賞しました。評価ポイントとなった、6次産業（自分で生産した農産物を加工して販売すること）を経営の柱に成長させた経緯について、代表取締役の斉藤さんに伺いました。

「賞をいただけて、とてもありがたいです。その反面、受賞に恥じないよう、もっとしっかりしなければと気を引き締めました」  
兼業農家の会社員から専業農家に転身したのは20年前。大好きなイチゴの栽培を始めますが、ノウハウがなく、試行錯誤の日々を送ります。  
「教科書通りに育てれば、それなりのものでできますが、さらに良いものを作るためには、やっぱり自分で得た知識が必要なんです。いろいろな農家さんのお話を聞いたり、手伝いに行ったりしました。真似できるところを取り入れて、毎年少しずつ改良しながら、ここまで来しました」

「たことがきっかけでした。」  
「市販の商品を参考にしたり、知り合いにお願いされて作ったりして、少しずつ種類が増えました。お客さん手に取ってもらえるよう、配置の仕方や、ラベルについても勉強しましたね」  
そういった小さな努力や工夫を積み重ねた商品たちは全体の収益の2割を占め、今回の受賞に繋がります。  
「とてもよく売れたり、全然売れなかったり。次に繋がる契約も、そうでないときもありました。商談会で知り合った東京の居酒屋さんにシャーベットの使ってもらうことになり、その縁で『新潟酒の陣』に出店したことは思い出に残っています。地道に、少しずつステップアップしてきました。これからも、皆さんにおいしいイチゴをいろんな形でお届けしたいですね」

## 紙上ブログ

燕市長 鈴木力



春は別れと出会いの季節。燕市役所では3月末で24名が退職し、4月1日から24名の新採用職員を迎えました。

これに併せて組織改正も実施し、シティプロモーションを強化するため「広報秘書課」を新設したほか、公共交通に関する業務を都市計画課に移管するなど幾つか事務分掌の再編も行いました。

管理職への女性登用も積極的に行い、新たに7名登用し、課長補佐以上の女性職員数は37名、31.4%となりました。

令和3年度の燕市政スタートです。新型コロナウイルスへの対応など多くの課題に向かっって積極的に取り組んでまいります。

▲こちらは有料広告です。

おかげさまで県央エリアご利用10,000世帯

超高速光インターネット

**NCT** 光

分水<sup>エリア</sup>好評受付中!

インターネット Wi-Fi 使い放題!

ケーブルテレビ アンテナ不要

固定電話 基本料・通話料がおトク!

0120-080-009

長岡市千場1丁目7-9 www.nct9.co.jp NCT

【電話受付】9:00~18:00 (ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00)

QRコード

※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。